

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		新型コロナウイルス感染症緊急対策に係るひとり親家庭支援事業費 〔新型コロナウイルス感染症緊急対策に係るひとり親家庭支援事業〕										
予算科目	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費	事業番号	11				
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	子育て支援			課	手当・助成		係	課長名	新海 隆弘			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。 【施策名】 児童福祉の推進							施策番号	2 - 4				
							総合計画書 (ページ)	59				
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	①児童扶養手当受給者 ②新型コロナウイルス感染症緊急対策に係るひとり親世帯臨時特別給付金の支給を決定した者 →				787人							
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
	新型コロナウイルス感染拡大により、経済的な影響を受けやすいひとり親家庭に食料品等の生活必需品を提供することにより生活の安定を図る。 →				787人							
指標の推移	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
	①東京都と事業の契約 ②対象者を抽出し、申込書等(カタログなど)を対象者に送付 ③申込がない方に督促を送付 →				787人							
	対象指標		①の数値	人	過去2年間の実績	平成30年度実績	平成31年度実績	当該年度	令和2年度実績	成果目標	令和3年度目標	令和4年度目標
	成果指標		②の数値	件				787				
経費	目標		②の目標値					787				
	目標値設定の考え方											
	活動指標		③の数値	人				152,698				
	事業費(実績)		円					152,698	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
財源	一般財源	円					0					
	特定財源	円					152,698					
人件費(目安)	(うち受益者負担)		円									
	所要人数(再任用以外)		人				0.1					
	所要人数(再任用)		人									
	職員人件費(再任用以外)		円				838,000					
職員人件費(再任用)		円										
事業費+人件費		円					990,698					
4 環境変化等	(1) 開始年度		R2 年度									
	(2) 環境の変化 R02年度限定の東京都の事業											

事業名称	コロナウイルス感染症緊急対策に係るひとり親家庭支援事業費 新型コロナウイルス感染症緊急対策に係るひとり親家庭支援事業					
担当部署・課長名	子育て支援	課	手当・助成	係	課長名	新海 隆弘

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	特になし	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）	
	☐ 取り組んだ ☒ 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
	該当なし	
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）	
	該当なし	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。	
	該当なし	
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）	
該当なし		
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 児童福祉の推進 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	☐ 拡大 ☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☒ 廃止 【取組内容】 適正な窓口受付、事務の執行	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等	
特になし		